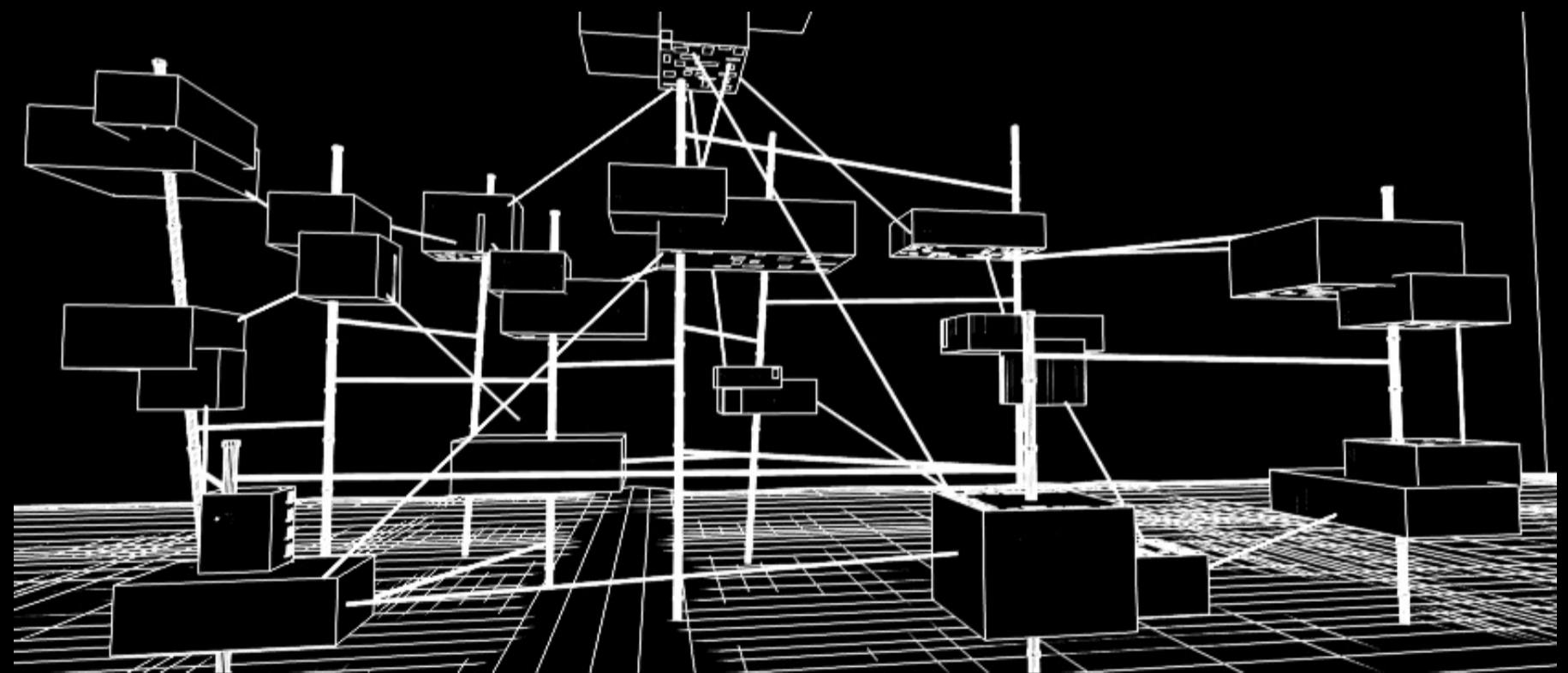
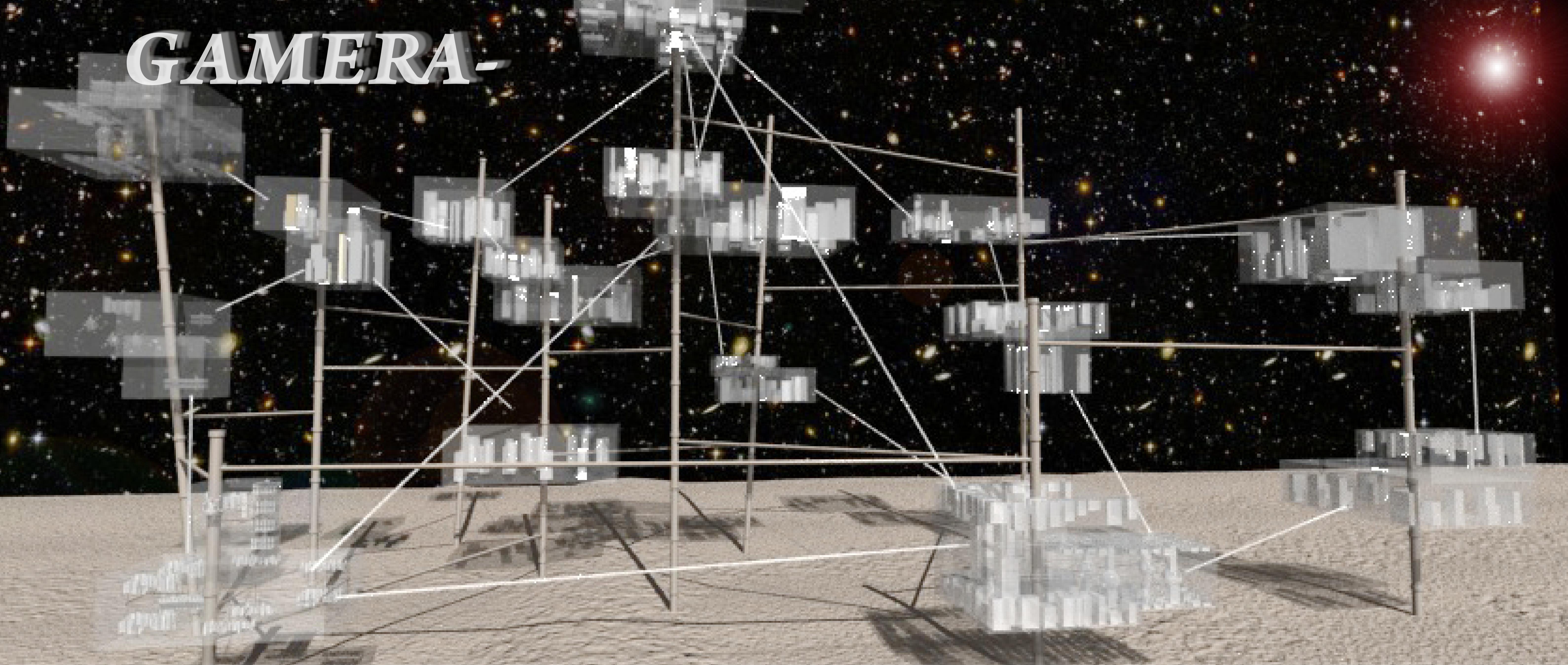


GAMERA-



酸素・水、そして電気があると、人は豊かに生きる事ができる。
ガニメデはその“必要なもの”を得られる。(可能性が高い。)

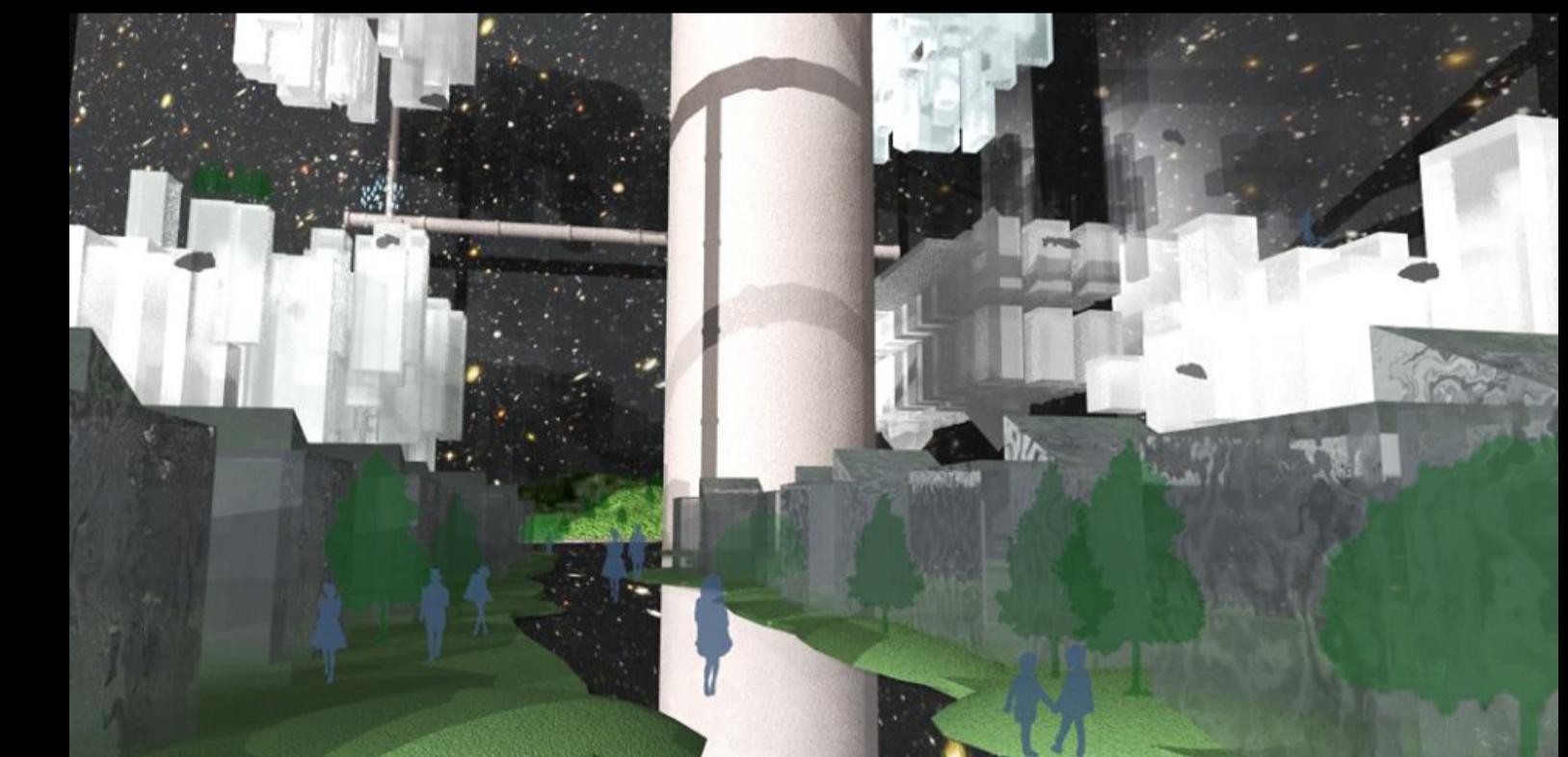
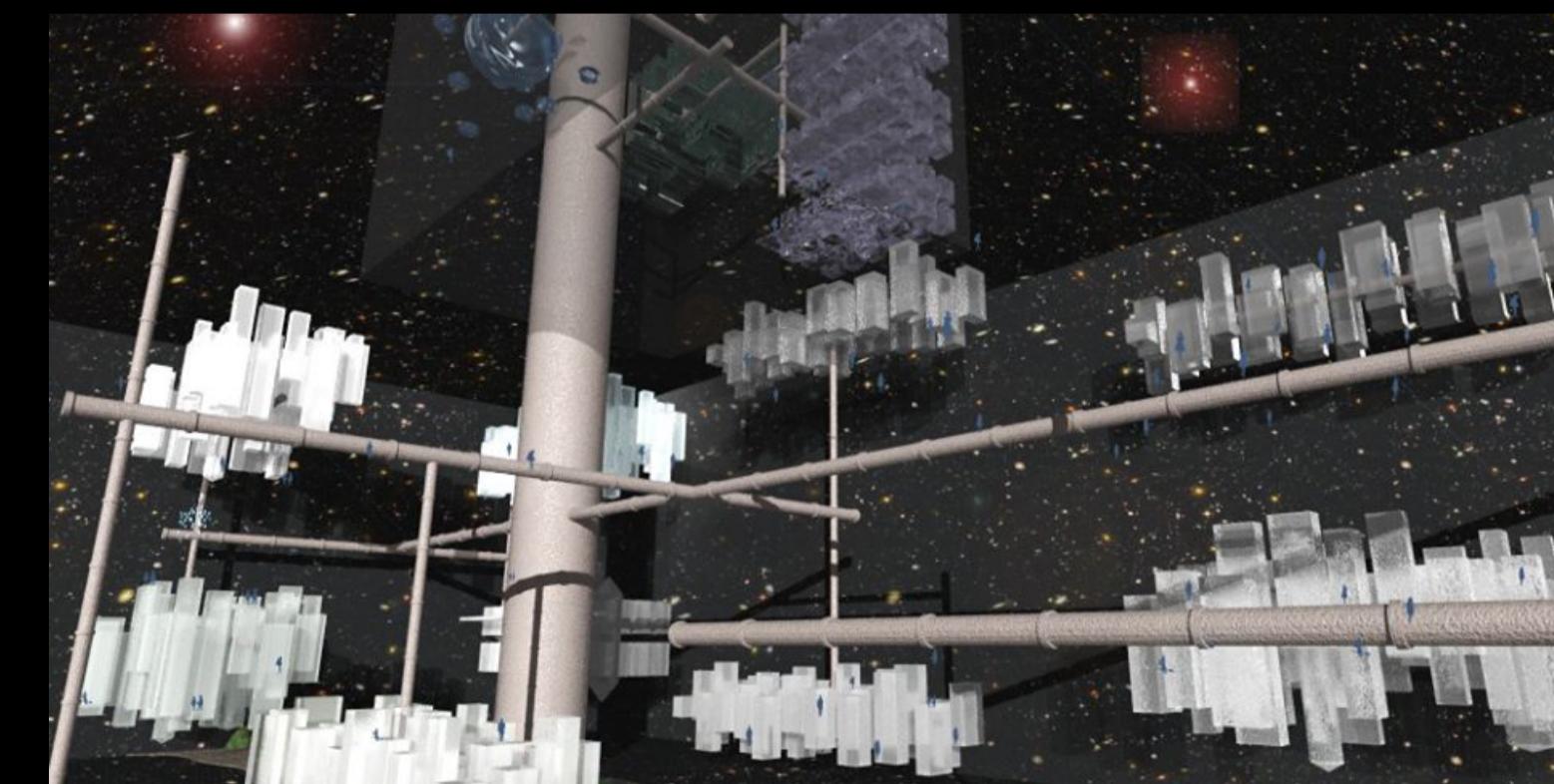
ガニメデの特性を生かした、建築物をつくる。
ガニメデに貢献させた管から水と電気が供給され、縁が繁殖はじめめる。
建築物内には酸素ができる、生態系が生存はじめめる。

建築物内にはビルや家が建ち、人が住み移り、街ができる、国ができる、
その距離によっては大陸と呼ばれるようになる。

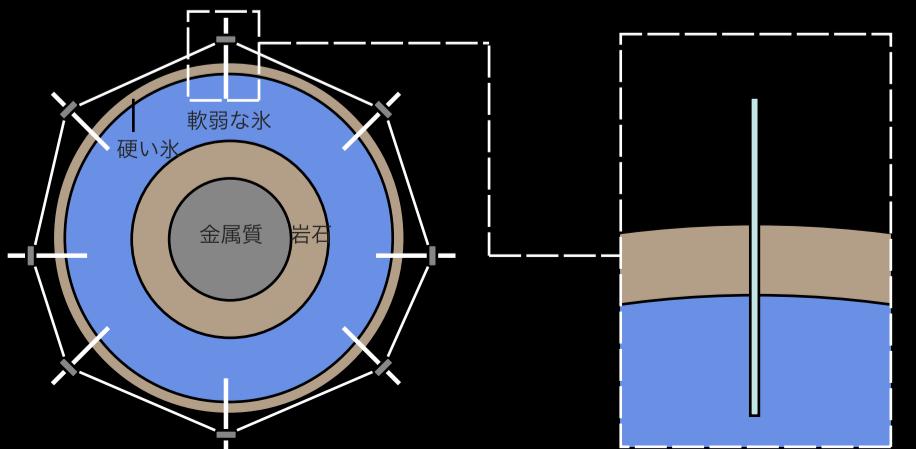
そして私たちが生きる地球のように、道には車が走り、買い物をしに
スーパーマーケットに行ったり、スポーツをしにジムへ行く。

「引っ越し先は？」
「ガニメデへ。」
という会話が地球上でされるのも、遠い未来ではないかもしれない。

地球上ではその星に出来た建築物を“ガニメステーション”と名付け、
そこに住みつく人たちを“ガメラー”と呼びはじめめる。



ガニメデ全体イメージ



ガニメデに管を貫入する。

管上にステーションを建築する。
寒さに耐えられるよう壁は複数構成とし、層が出来る事により断熱効果を高める。

ガニメデから水を吸引し、
ステーション内に引き込む。

管の周囲に摩擦が生じる。
摩擦力をを利用して、
電気を発電する。

水・電気を運搬できる縦・横の配管からステーション内に取り込む事が出来ると、建築物を増やす。

ステーションの中に建築物をつくる。
各建築物の中にも水を供給する。

水があると、植物を育てる事が出来る。
(日陰に強い植物は繁殖すると推定。)
植物が育つと、酸素が出来る。

酸素が出来ると、人が住める。
ステーション内が街になる。

街と街をつなぐ道をつくる。
街と街を行き来できる。
ガニメデは地球のように人々、動物や植物、生態系が生存できる星になる。

